

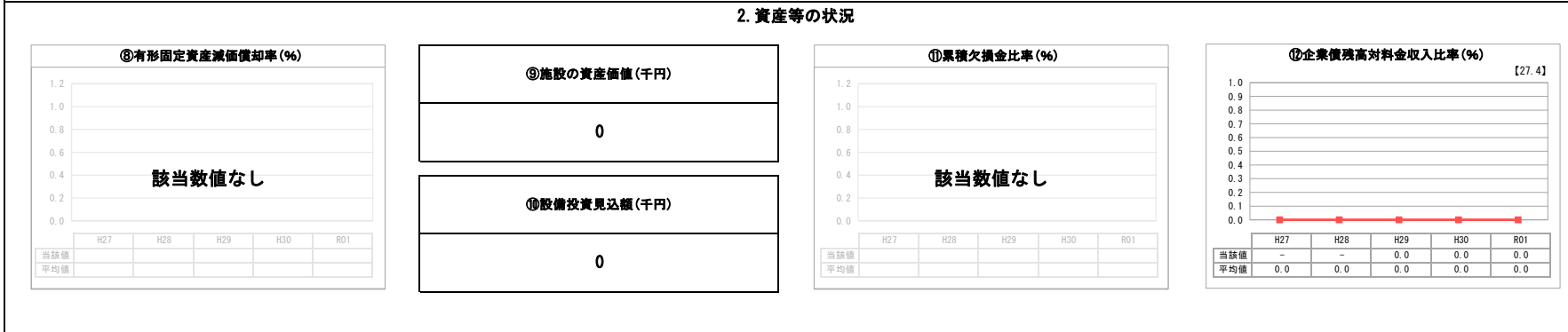
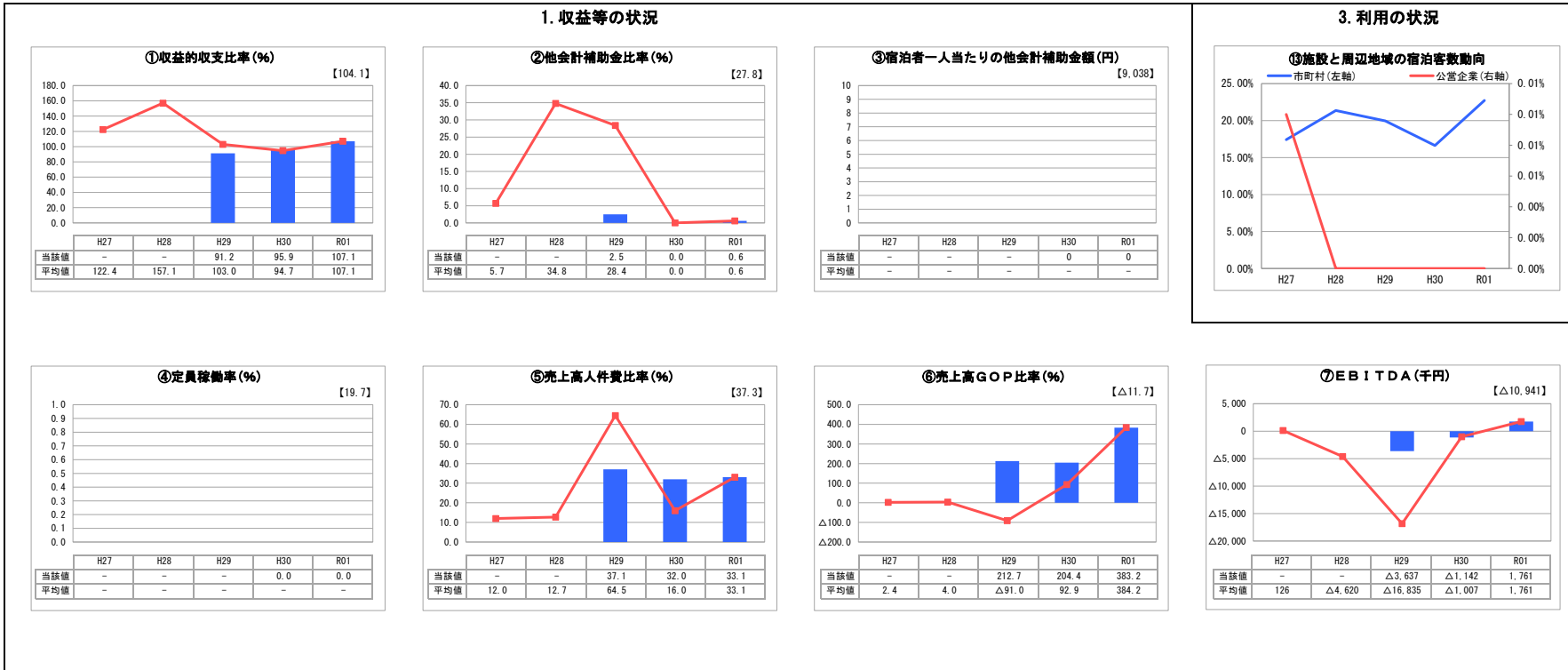
# 経営比較分析表（令和元年度決算）

鳥取県鳥取市 しかの温泉館

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	C	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m <sup>2</sup> )	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	3,971	0	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
305	利用料金制	0.0
パリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
無	62.5	有

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均



### 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 しかの温泉館は国民保養温泉地にある温泉共同浴場施設。①指標より収益的収支比率は107.1%と前年度より向上し黒字経営に転換したが、②指標より他会計補助金比率も微増しているため安定した黒字経営とは言えない。③指標の人員費比率は前年度とほぼ横並びで目立った変化の要因もない。④、⑤指標より、施設の収益性は前年度より向上していることがわかるが、単年結果だけではなく長期の収支状況を注視し民間譲渡等を含め検討する。

**2. 資産等の状況について**  
 施設設置後25年以上が経過しており、今後は老朽化に伴う施設修繕が必要となることが予想される。必要な老朽化対策を検討する必要がある。

**3. 利用の状況について**  
 しかの温泉館は日帰り入浴施設であり、温泉利用者が利用人数となっている。本年度近傍に高速道路が開通したこともあり、前年度より利用者数は増加している。施設の安定した運営を図るため、より一層の利用者拡大を目指す。

- ・利用者数の実績  
 H27 87,905人  
 H28 91,963人  
 H29 86,638人  
 H30 81,085人  
 R元 86,051人

**全体総括**  
 本年度近傍に高速道路が開通した好影響で、利用者数、収支とも上向いている。今後も黒字経営を持続させるために、集客数の向上、経費削減をすすめ安定経営を目指す。